

発表データのナレーション録音・ビデオ（動画） 作成マニュアル

Mac版

ナレーション録音の注意点

- ナレーションの録音はノートタイプ及びiMacの内蔵マイクを使用して録音が可能です。
※ ノートタイプのMacではキーボード左側周辺に、iMacではカメラ周辺にマイクが内蔵されてます。モニターから30～40cmの距離を保ちナレーションを録音していただくことを推奨します。
- USBまたは4極ミニピンの外付けマイク、ヘッドセット等を使用することにより、安定したナレーションの録音も可能です。

4極マイク付きイヤホン挿し口

4極マイク付きイヤホン

4極ヘッドセット

USB端子

USBマイク付きイヤホン

USBヘッドセット



- ページの切り替え時は録音が停止します。ページが切り替わった事を確認してからナレーションを再開してください。

※本番前に2、3ページ程度のテストを行い、スライドショーでナレーションの録音を確認していただくことを推奨します。

パソコンの設定 (Mac)

- ① USB接続タイプのマイクはUSBポート、4極マイク付きイヤホンまたはヘッドセットをミニピン端子にさします。
- ② 外部又は内蔵マイクの入力レベルはアップルメニュー ⇒ システム環境設定 からサウンドを開き入力にて調整します。
- ③ 入力デバイスが外付または内蔵マイクのどちらかになっていることを確認して下さい。
- ④ 実際に声を出して入力レベルを確認してください。
- ⑤ レベルを調整するには入力音量のスライダーを左右に動かしてレベルの調整を行って下さい。



③ 入力デバイスが外付けまたは内蔵マイクのどちらかになっていることを確認してください。

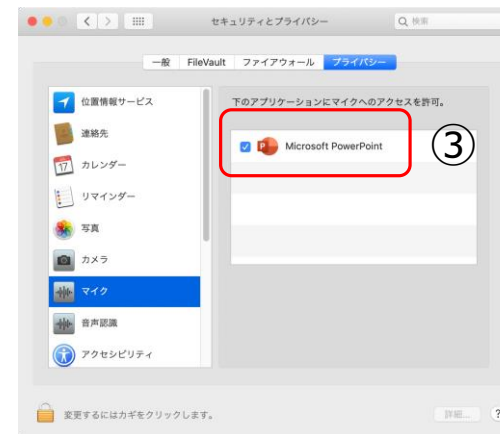
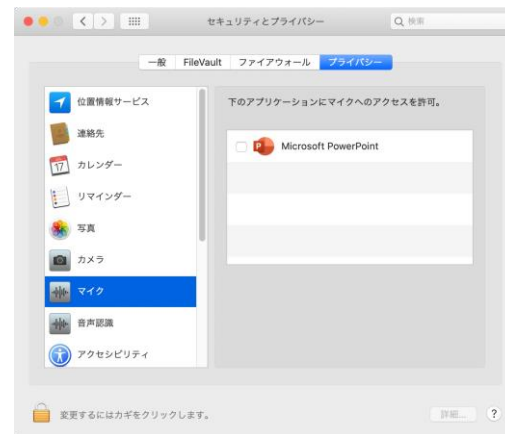
④ 入力レベルが確認できます。レベルが低いまたは大きい場合は入力音量のスライダーを左右に動かして調整します。

パソコンの設定 (Mac)

- ① 下図アラートが出た場合は「OK」をクリックして音声記録を許可します。



- ② マイクへの許可を変更することができます。アップルメニュー ⇒ システム環境設定 ⇒ セキュリティとプライバシー ⇒ プライバシータブをクリックしてマイクを選択します。
- ③ Microsoft PowerPoint 横のチェックボックスをクリックします。



1) スライドショーの記録（ナレーション録音までの設定）



先頭のスライドを選択します。①「スライドショー」⇒②「スライドショーの記録」をクリックすると先頭のページから記録が開始されます。

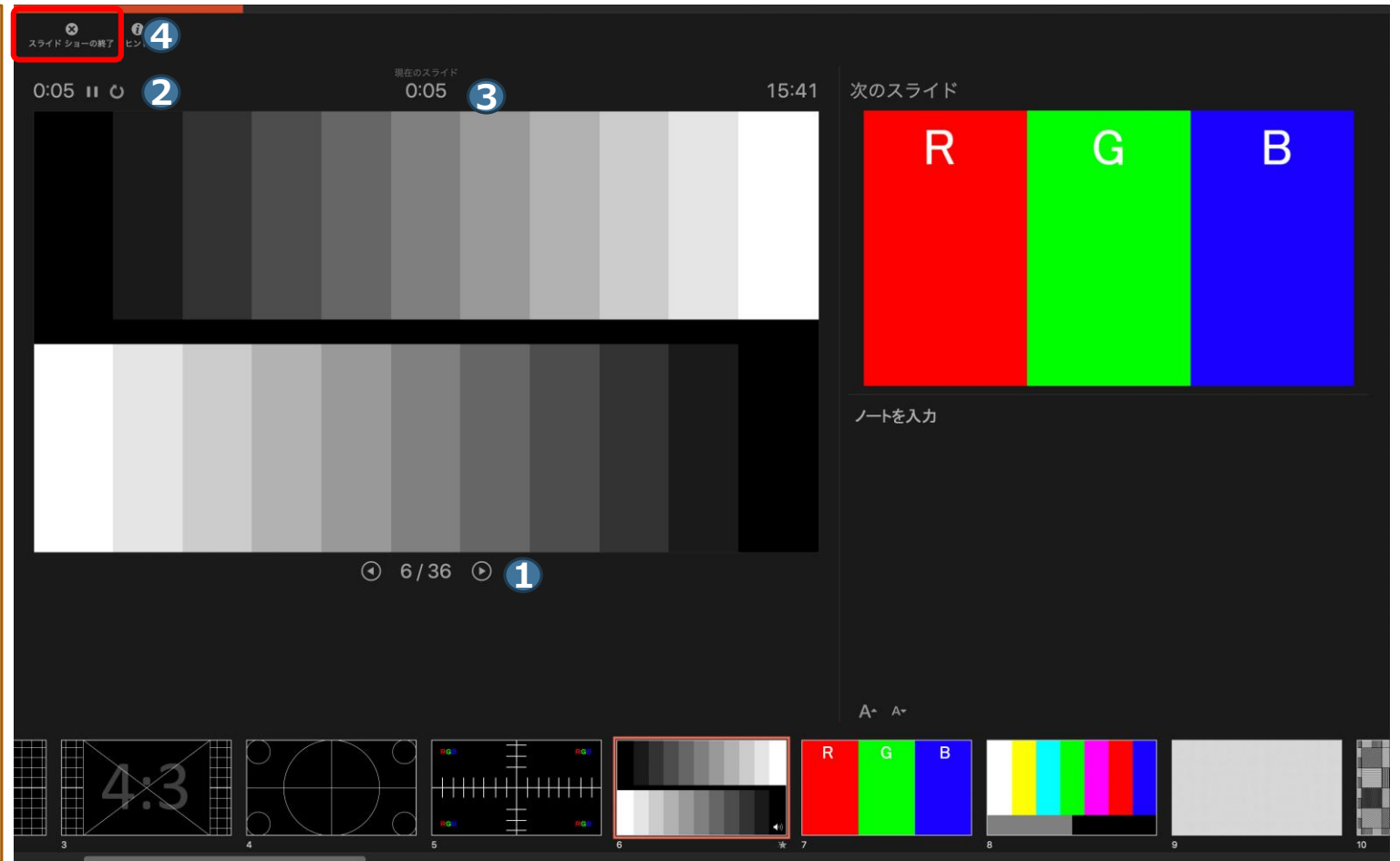
2) スライドショーの記録 (ナレーションの録音)

ノートタイプのMacではキーボード左側周辺に、iMacではカメラ周辺にマイクが内蔵されています。モニターから30～40cmの距離を保ちナレーションを録音していただくことを推奨します。

口演を行いながら ① のボタンでスライドを進めてください。

※終了後、ページごとに修正が可能です

- ② 収録開始からの経過時間が確認できます。
- ③ は現在のページの経過時間です。
- ④ 終了は「×」で画面を閉じてください。

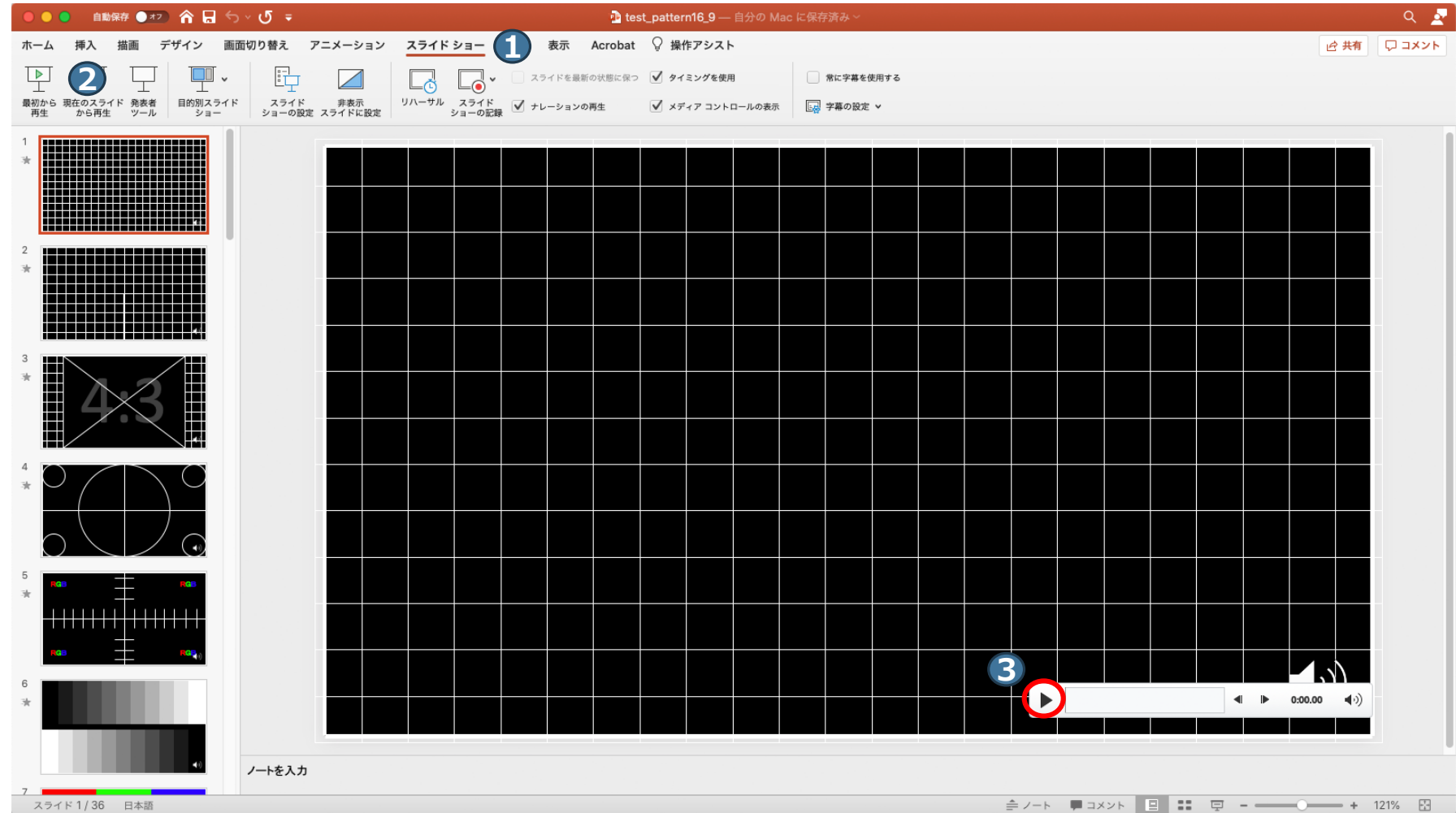


※PowerPointのバージョンによりボタンの位置等が異なります

3) ナレーションの確認

①「スライドショー」⇒②「最初のスライドから再生」の順でスライドショーを開始すると、ナレーションの確認ができます。

また、③「▶」ボタンでページごとのナレーションを確認できます。



※PowerPointのバージョンによりボタンの位置等が異なります

4) ナレーションの再録音 (設定)



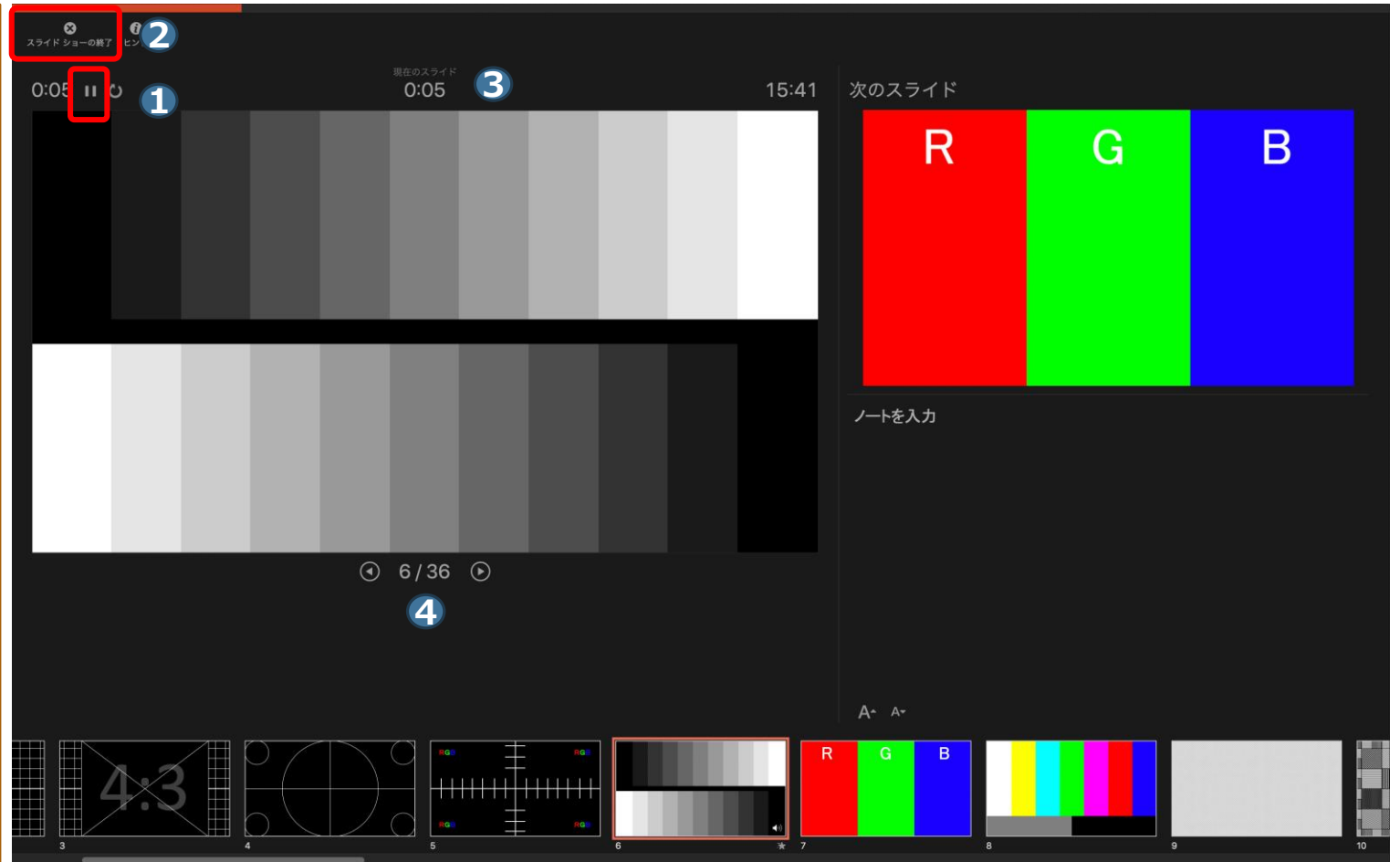
ナレーションを録音し直したいスライドに進みます。①「スライドショー」⇒ ②「スライドショーの記録」⇒ ③「スライドショーの記録」の順に進んでください。

5) ナレーションの再録音 (録音)

ノートタイプのMacではキーボード左側周辺に、iMacではカメラ周辺にマイクが内蔵されています。モニターから30～40cmの距離を保ちナレーションを録音していただくことを推奨します。

記録が開始されます。スライドは進めず、

- ① の一時停止ボタンで録音を停止させ、② で画面を閉じてください。
- ③ 経過時間、④ スライド枚数を確認できます。

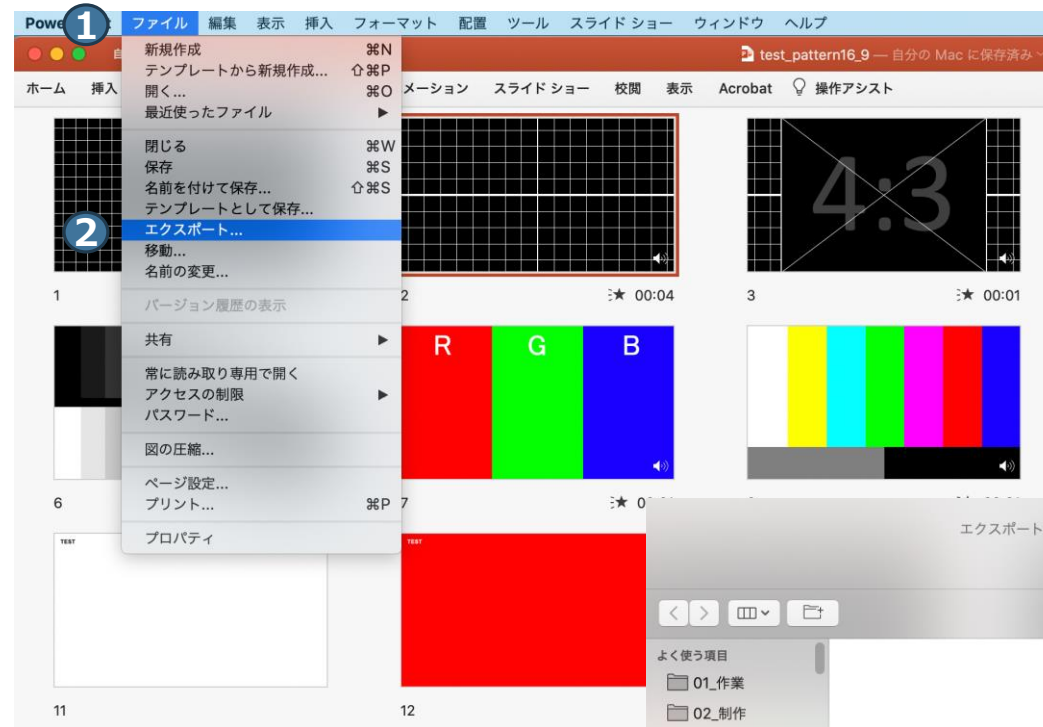


※PowerPointのバージョンによりボタンの位置等が異なります

6) 動画 (ビデオ) の作成

※2016以前のバージョンでは動画のエクスポートはできません

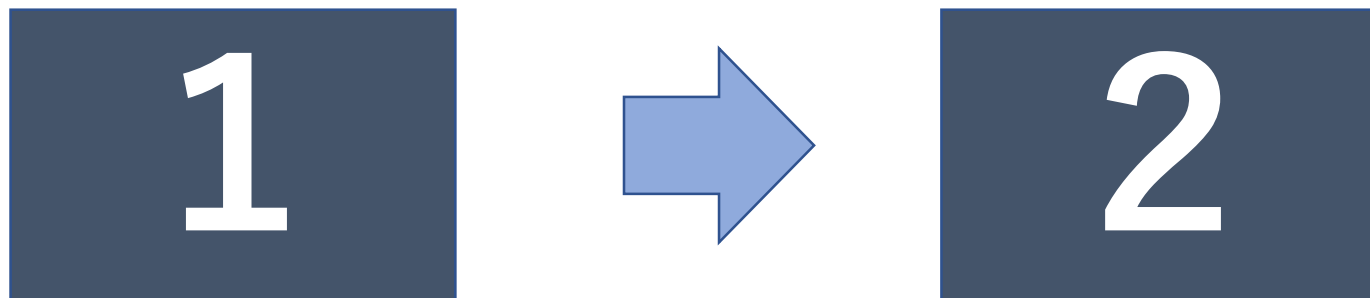
- ①「ファイル」⇒②「エクスポート」の順に進んでください。
- ③ファイル形式は「MP4」、品質は「インターネット品質」を選択してください。
- ④タイミング「記録されたタイミングとナレーションを使用する」にチェックが入っていることを確認します。
- ⑤ファイル名は学会で指定された名前を入力し⑥「エクスポート」ボタンをクリックして保存してください。



7) 注意事項

■ 次のスライドに行く前に一呼吸

PowerPointの録音は各スライドごとに別の録音データになります。
話をしながらスライドを切り替えてしまうと、その時の音声途切れてしまうことがあります。
次のスライドに進む際は、一呼吸おき、何も録音しない余白を作るように意識していただくと聞き取りやすいデータとなります。



次のスライドへ切り替わる間の録音は消えてしまうことがあります。

スライドの切り替え時もずっと話続けてしまうと



スライドの切り替え時に一呼吸おいていただくと

